

発達障害児と周囲児の関係支援

研究者プロフィール

- ・地域総合学部 地域コミュニティ学科 講師 一柳貴博
- ・専門分野 特別支援教育、臨床心理学
- ・研究分野 特別支援教育（インクルーシブ教育）
- ・所属学会 日本特殊教育学会、日本教育心理学会
日本心理臨床学会、日本家族心理学会
日本発達心理学会



研究内容

インクルーシブ教育システムの構築に向けて、発達障害のある児童生徒と周囲の児童生徒（以下、周囲児）の関係支援に関する研究に取り組んでいます。

特に「周囲児」に着目した研究に取り組んでおり、発達障害の特性のある児童に対する「周囲児の認識プロセス」や「周囲児の行動メカニズム」に関する調査を行ってきました。また、周囲児の行動（関わり）を分析して、関係支援を検討することができるアプリケーションの開発にも取り組んできました。

これまでのスクールカウンセラー等の経験も生かしながら、発達障害児と周囲児の良好な関係形成の一助となる研究・実践を行っていきたいと考えています。

関連キーワード

インクルーシブ教育、発達障害、周囲児、関係支援

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

インクルーシブ教育システムの構築、特に小・中学校における「発達障害児と周囲児の関係形成」に向けた取り組みに貢献できる可能性があると考えています。

今後さらに研究・実践を積み重ねていく必要はありますが、（1）学校現場における発達障害児と周囲児の関係支援の実施、（2）学校の先生方への研究知見の提供、

（3）インクルーシブ教育システム構築に向けた学校との共同研究・実践、等が可能であるとと考えています。

研究者への連絡先

E-mail: tichiyanagi@mail.tohoku-gakuin.ac.jp